

行政事業レビューシート 別紙様式

事業番号 当初 1 - 6

予算事業名	国際刑事警察会議分担金	事業開始年度	昭和28年度	作成責任者		
担当部局	警察庁	担当課室	国際課	国際課長 白川 靖浩		
会計区分	一般会計	上位事業	長官官房			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		関係する計画、通知等				
事業概要 (5行程度以内)	国際的なテロ事件、国際犯罪等への対応、または国境を越えて行われるマネーロンダリングやテロ資金供与等を防止するためには、国際的な枠組み・機関への継続的な参画を通じて、関係各国との連携を図っていく必要がある。特に国際犯罪の捜査において、外国人被疑者の国籍国や被疑者の逃亡先国の治安機関に対しての捜査協力依頼等を迅速に行うためには、国際刑事警察機構を通じた捜査協力要請が必要不可欠である。そのため、国際刑事警察機構をはじめ、日本が加盟する国際機関の運営に必要な経費として、各加盟国で分担金を拠出している。					
実施状況	分担金を拠出した国際機関は以下のとおり。 ・国際刑事警察機構(ICPO) ・国際データベース(ICSEDB) ・経済協力開発機構金融活動作業部会(FATF) ・アジア太平洋マネー・ロンダリング対策グループ(APG) ・エグモント・グループ					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	728	891	812	809	859
	執行額	728	889	812		
	執行率	100%	100%	100%		
	総事業費(執行ベース)	728	889	812		
自己点検 (使途の把握水準や見直しの余地等)	分担金は、各機関の年次総会等の場において加盟国の合意に基づき各国の分担率が決定されているが、我が国としては、予算総額の圧縮を求めるなど、分担金増加抑制のための取り組みを行っている。					
資金の流れ / 費目・使途	警察庁 812百万円 (国際機関への分担金)		↓			
	A. 国際機関(5機関) 812百万円 (国際機関の運営)					
	A. 国際刑事警察機構					
	費目	使途	金額 (百万円)			
	分担金	国際刑事警察機構分担金	784			
	計		784			

【A. 上位10者の支出先】					
支出先	内容	金額 (百万円)	支出先	内容	金額 (百万円)
ICPO	国際刑事警察機構分担金	784			
ICSEDB	国際データベース支出金	8			
FATF	経済協力開発機構金融活動作業 部会分担金	8			
APG	アジア太平洋マネー・ロンダリング 対策グループ分担金	7			
エグモント・ グループ	エグモント・グループ分担金	6			
B.			【B. 上位10者の支出先】		
費目	使 途	金額 (百万円)	支出先	内 容	金額 (百万円)
計		0			
C.			【C. 上位10者の支出先】		
費目	使 途	金額 (百万円)	支出先	内 容	金額 (百万円)
計		0			

Aブロック以外の
支出先等
(1枚目に収ま
らない場合)